

水性磁性コロイド

A-05D

A-07

水性磁性コロイドA-05D、A-07は、強磁性体の磁区模様を観察専用開発された磁性コロイドです。A-07はA-05Dよりも平均粒子径が大きく感度が高くなっています。一般的にはA-05Dはコロイド液を乾燥させた後に観察し、A-07はカバーガラスなどで乾燥を抑えた状態で観察すると好結果が得られますが、観察の対象により様々な使用法が可能です。

用途

強磁性体の磁区図形の観察（磁気メディア用として姉妹品A-05Mがあります）

特徴

- 粒子径10nm程度の酸化鉄超微粒子が単一粒子まで分散したコロイド液で、長期保存しても沈澱することがなく、しかも高い解像度が得られます
- カバーガラスを掛けて観察する方法によれば、外部磁界による磁壁の移動を観察することも可能です
- 多くの媒体表面に対して良好な濡れ性を示しますので、均一なパターン形成が可能です
- 溶媒は水で、有害な成分は一切含んでいません
- 水で任意の濃度に希釈して使用することができます
- A-05DとA-07は混合が可能で、混合割合に応じて感度を調節することができます

使用方法

- 観察対象によって次のような方法があります
 - (1) 原液または水で希釈したコロイド液を試料に塗布、乾燥後観察する
※塗布する場合は清潔な綿棒等に含ませたコロイド液をごく薄く塗ります
 - (2) 原液または水で希釈したコロイド液に試料を浸漬し、引き上げて乾燥後観察する
※乾燥する場合は、均一にゆっくりと乾燥するような条件下で行ってください
 - (3) 試料にコロイド液を滴下し、カバーガラスを掛けて乾燥させないようにして観察する
※A-05D、A-07ともに乾燥させた場合の方が磁気勾配の検出感度は高くなります
- 光学顕微鏡によって観察する際暗視野照明の方が鮮明な磁区パターンを得られることもありますので、万一磁区がよく見えない場合は照明法を変えてみてください
- コロイドの付着量が多過ぎてよく見えない場合もありますので、薄く塗り直すあるいは原液を希釈する等の対処をしてみてください
- 試料に付着した磁性粒子は観察終了後流水でよく洗った後に中性洗剤と水で再度洗えば多くの場合完全に除去することができます

保存方法

- 条件によっては微生物が繁殖する恐れがありますので、異物の混入を避け、なるべく冷暗所に保存してください
- 強い磁石等に近付けて置かないようにしてください

荷姿 50mlガラス瓶入り



株式会社シグマハイケミカル

本社 〒251-0861 神奈川県藤沢市大庭5244-1 TEL 0466-88-2131 FAX 0466-87-8267
開発部 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園817-12 TEL 0467-58-6601 FAX 0467-85-1802